

戦略2 えべつの将来を創る産業活性化

計画期間 平成26年度～平成30年度

主管部局 経済部 関係部局 総務部、企画政策部、健康福祉部

めざす姿

- 農業・商業・工業等の連携により産業が活性化し、まちの活力が高まります。
- 市内での就労人口や交流人口が増加し、市内がにぎわいと活気に満ちています。

戦略を構成するプロジェクト事業費の推移

※（ ）は他戦略との重複分

名称	H26年度予算額		H27年度予算額		H28年度予算額	
2A 産業間連携等による産業の活性化	36,091	千円		千円		千円
2B 農業と第2次産業・第3次産業との連携による広域的な展開	41,837	千円		千円		千円
2C 雇用の創出と人材育成の支援	4,708 (54,050)	千円		千円		千円
2D 地域資源の活用による観光の振興	4,668	千円		千円		千円
計	87,304 (54,050)	千円		千円		千円

戦略プロジェクト2A 産業間連携等による産業の活性化

【プロジェクトの目標】

それぞれの産業や企業単独ではなく、江別市の特徴的な取組である産学官連携・農商工連携を強化し、多様な主体が連携して地域に根差した産業集積をはかるとともに、大学・研究機関に恵まれた江別市ならではの知的資源や学生の力を活かした産業の活性化をめざします。

◆成果指標2A-1 (産学官・産業間連携の) プロジェクトによる新アイテム開発取組数(累計)(単位:件)

初期値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標
0						5

◇推進プログラム2A-① 市内企業等が主体となったネットワーク構築の支援

<課題>

- 市内にある大学・研究機関のほか、多様な事業者の有利性を活かす

<取組の概要>

- ・市内経済活動・産業の市民・企業へのPRによる連携のきっかけ作り
- ・農商工、産業間連携等による新製品開発・販路開拓の支援による産業の活性化
- ・地域産品開発プロジェクトの立上げ、情報提供・研究成果発表の機会の増加による異業種間連携強化

事務事業	指 標	H26年度	H27年度	H28年度	備 考
経済活動広報事業	広報紙を読んでいる市民の割合	84.8 %	%	%	
	事業費	900 千円	千円	千円	
商工業活性化事業	補助金の活用件数	40 件	件	件	
	事業費	6,585 千円	千円	千円	
江別経済ネットワーク事業	例会参加者数	150 人	人	人	
	事業費	417 千円	千円	千円	

◇推進プログラム2A-② マーケティングの視点に基づいた産業振興

<課題>

- 商品の高付加価値化や販路拡大のノウハウを持つ事業者の育成

<取組の概要>

- ・製品試作企業を掘り起し、商品化コーディネーター、マーケティング調査
- ・成果発表の機会確保及び協賛企業の掘り起し
- ・商談会等による販路拡大のほか、道外・海外への出店に対する一体的支援

事務事業	指 標	H26年度	H27年度	H28年度	備 考
食を軸とした観光誘客・地域産品販路拡大事業	商談会・催事出展企業数	25 件	件	件	
	事業費	355 千円	千円	千円	
商工業活性化事業【重複】	補助金の活用件数	40 件	件	件	2A-①と重複
	事業費	— 千円	千円	千円	
江別経済ネットワーク事業【重複】	例会参加者数	150 人	人	人	2A-①と重複
	事業費	— 千円	千円	千円	
総合特区推進事業【重複】	食関連産業企業の新增設数	1 社	社	社	2A-④と重複
	事業費	— 千円	千円	千円	

◇推進プログラム2A-③ 地域に根差した商店街の魅力づくりの支援

<課題>

- 地域の特性を活かした商店街の魅力づくり
- 高齢者や学生、地域住民など多様な主体や様々な世代の交流による商店街の活性化

<取組の概要>

- ・学生や高齢者など多様なコミュニティ活動主体の参入促進
- ・江別の顔づくりの一環として野幌商店街にコーディネーターの常設及び出店テナントへの支援
- ・商店街の活性化を目的としたイベント等への支援

事務事業	指 標	H26年度	H27年度	H28年度	備 考
野幌駅周辺地区商店街活性化促進事業	相談件数	120 件	件	件	
	誘致件数	1 件	件	件	
	事業費	8,581 千円	千円	千円	
商店街参入促進事業	セミナー参加者数	50 人	人	人	
	サポート事業実施数	2 件	件	件	
	事業費	792 千円	千円	千円	
商工業活性化事業【重複】	補助金の活用件数	40 件	件	件	2A-①と重複
	事業費	— 千円	千円	千円	

◇推進プログラム2A-④ 大学・研究機関との共同研究の推進

<課題>

- ネットワークの活力向上
- 連携強化の仕組みづくり

<取組の概要>

- ・連携強化と自立的運営に向けた仕組みづくり
- ・ネットワークの自立的な運営に向けた支援
- ・機能性素材の活用や、地元産食材を活用した輸出向け商品といった産学連携による新商品開発に係るモデル的取組の支援
- ・既存補助金の利活用による産学連携の取組支援

事務事業	指 標	H26年度	H27年度	H28年度	備 考
総合特区推進事業	食関連企業の新増設数	1 社	社	社	
	事業費	18,461 千円	千円	千円	

戦略プロジェクト2B 農業と第2次産業・第3次産業との連携による広域的な展開

【プロジェクトの目標】

江別市の基幹産業の一つである農業が、第2次産業・第3次産業と連携して実施する江別産農畜産物の高付加価値化の取組や立地環境を活かした食関連産業の集積を図るとともに、江別産の「食」について市内・道内はもとより道外・海外といった広域的な市場ニーズに合わせた販路拡大への取組などを支援します。

◆成果指標2B-1 えべつの農産物加工品認定数（累計）（単位：件）

初期値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目 標
0						22

◇推進プログラム2B-① 「食」の付加価値を高める産業の集積

<課題>

- 企業立地を推進するための江別市の魅力付け
- 企業間連携を図るための企業情報の収集・PR

<取組の概要>

- ・企業ガイド等の作成による市内企業のPRと企業間連携の促進
(商工会議所・工業団地協同組合等との連携)
- ・フード特区制度や企業立地にかかる補助制度の運用による食関連企業等の立地促進

事務事業	指 標	H26年度	H27年度	H28年度	備 考
企業誘致推進事業	立地企業・事業所数	2 社	社	社	
	事業費	2,674 千円	千円	千円	
企業立地等補助金	補助金認定件数（累計）	23 件	件	件	
	事業費	35,344 千円	千円	千円	

◇推進プログラム2B-② 付加価値の高い新製品開発、販路拡大等の支援

<課題>

- 市内企業の体力や海外戦略の段階に応じた、海外展開支援
- 市内外への継続的なPR
- 需要を伸ばすための支援
- 加工品開発のノウハウ等支援
- 農畜産物の高付加価値化
- 販路拡大等の支援

<取組の概要>

- ・意欲のある市内企業に対する商社と連携した低リスクによる海外販路開拓支援
- ・広報等メディアの活用等によるPR体系構築
- ・消費者向けイベントの開催支援等
- ・加工品製造生産者による研修会開催支援や指導機関の情報提供
- ・地域のブランド品表示作成支援やPR
- ・商談会の出展等支援

事務事業	指 標	H26年度	H27年度	H28年度	備 考
都市と農村交流事業	グリーンツーリズム関連施設の利用者数	427,000 人	人	人	
	イベント参加者の関心度	80 %	%	%	
	事業費	1,069 千円	千円	千円	
江別産農畜産物ブランディング事業	特産品認知個数	2 個	個	個	
	事業費	2,750 千円	千円	千円	
総合特区推進事業【重複】	食関連企業の新增設数	1 社	社	社	2 A-④ と重複
	事業費	一 千円	千円	千円	

戦略プロジェクト2C 雇用の創出と人材育成の支援

【プロジェクトの目標】

「働きたいまち・えべつ」・「企業が立地したいまち・えべつ」をめざして、企業にとって魅力的な立地環境を整備するなど、企業立地の促進による雇用創出と、企業が必要とする労働力を確保するための就労支援・人材育成に一体的に取り組めます。

◆成果指標2C-1 市内企業へ就職した市内の新卒者数（高校・大学）（累計 単位：人）

初期値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目 標
45						250

◇推進プログラム2C-① 企業誘致のための条件整備

<課題>

- 新たな補助制度の周知
- 工業用地の確保
- 年度途中からでも待機することなく保育園に入園できる体制の整備
- 多様な保育（子育て支援）ニーズへの対応

<取組の概要>

- ・企業立地の補助制度のPRによる企業の立地促進
- ・企業誘致のための新たな工業用地の確保
- ・グループ型小規模保育事業の実施による待機児童解消の推進と子ども子育て新システムの先取り実施
- ・市立保育園の整備と運営等に関する計画の推進（若草乳児保育園と白樺保育園統合園の建設）

事務事業	指 標	H26年度	H27年度	H28年度	備 考
待機児童解消対策事業【重複】	待機が解消された児童数	30 人	人	人	3 A-① と重複
	事業費	(17,550) 千円	千円	千円	
白樺・若草乳児統合園建設整備事業【重複】	入所児童数	120 人	人	人	3 A-① と重複
	入所率	100 %	%	%	
	事業費	(36,500) 千円	千円	千円	
企業立地等補助金【重複】	補助金認定件数（累計）	23 件	件	件	2 B-① と重複
	事業費	一 千円	千円	千円	

◇推進プログラム2C-② 潜在労働力の掘り起こし（就労支援）

<課題>

- 市内企業の求人に対する十分な労働力の確保
- 子育て等をしながら働きたい女性の課題解消

<取組の概要>

- ・女性の就労促進に向けた技能講習会実施や企業情報の提供
- ・働きたい女性と企業とのマッチングや子育て支援相談等を合わせた複合的イベントの開催
- ・グループ型小規模保育事業の実施による待機児童解消の推進と子ども子育て新システムの先取り実施
- ・市立保育園の整備と運営等に関する計画の推進（若草乳児保育園と白樺保育園統合園の建設）

事務事業	指 標	H26年度	H27年度	H28年度	備 考
働きたい女性のための就職支援事業（技能習得）	技能講習会受講者数	20 人	人	人	
	事業費	164 千円	千円	千円	
働きたい女性のための就職支援事業（情報提供）	広報紙を読んでいる市民の割合	84.8 %	%	%	
	事業費	300 千円	千円	千円	
働きたい女性のための就職支援事業（機会提供）	イベント来場者数	100 人	人	人	
	事業費	892 千円	千円	千円	
待機児童解消対策事業【重複】	待機が解消された児童数	30 人	人	人	3A-①と重複
	事業費	— 千円	千円	千円	
白樺・若草乳児統合園建設整備事業【重複】	入所児童数	120 人	人	人	3A-①と重複
	入所率	100 %	%	%	
	事業費	— 千円	千円	千円	

◇推進プログラム2C-③ 産業の担い手の確保、人材育成の支援

<課題>

- 市や市内企業等で活躍する人材の増加
- 大学生を市内での就業につなげる実践的な仕組の整備

<取組の概要>

- ・インターンシップ（就業体験）や面接指導等による市内高校生の就職支援
- ・大学生対象のインターンシップ推進による学生と企業両者への支援
- ・大学生の人材育成を目的とする市役所での長期インターンシップ（実学教育）の実施
- ・インターンシップの効果検証及び商工会議所・民間企業等への情報提供・啓発

事務事業	指 標	H26年度	H27年度	H28年度	備 考
有給インターンシップ等地域就職支援事業	企業説明会参加企業数	5 社	社	社	
	事業費	72 千円	千円	千円	
高校生就職支援事業	就業体験に参加した生徒のうち、意義があったと思う生徒の割合	100 %	%	%	
	就職希望者に対する研修等に参加した生徒のうち、役に立ったと思う生徒の割合	100 %	%	%	
	事業費	2,759 千円	千円	千円	
市内大学等インターンシップ事業	インターンシップ参加学生数	10 人	人	人	
	インターンシップ参加に意義があったと思う学生の割合	100 %	%	%	
	事業費	521 千円	千円	千円	

【プロジェクトの目標】

石狩川や野幌森林公園などの豊かな自然、地場産品、公共施設や歴史的建造物など、既存の地域資源を再評価し、観光資源として有効活用するとともに、大都市である札幌市に隣接しているという地の利を最大限に活かした、江別市ならではの観光を推進します。

◆成果指標2D-1 主要観光施設の利用者数（単位：人）

初期値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標
126,000						132,600

◇推進プログラム2D-① 地域資源の観光への有効活用

- 市外における「江別」の認知度の向上
- 大都市札幌に隣接している優位性を十分に活かす

<取組の概要>

- ・札幌に近接する地の利を活かし、れんが・食・体験など多様な資源を観光プランとして、ターゲットを絞った旅行雑誌など効果的な広告媒体の利用による観光PR
- ・ウォーキングやバスツアーなどによる江別の魅力発信
- ・札幌圏を対象とする農業体験バスツアーの実施

事務事業	指標	H26年度	H27年度	H28年度	備考
地域発見魅力発信事業	主要観光施設観光入込客数	127,300 人	人	人	
	事業費	2,881 千円	千円	千円	
都市と農村交流事業【重複】	グリーンツーリズム関連施設の利用者数	427,000 人	人	人	2B-②と重複
	イベント参加者の関心度	80 %	%	%	
	事業費	— 千円	千円	千円	

◇推進プログラム2D-② 観光資源のパッケージ化

<課題>

- 札幌近隣において主流の都市型観光の促進
- 個別の観光情報の提供

<取組の概要>

- ・発掘した地域特性や魅力を観光プランに盛り込み、交通手段別（車・自転車・徒歩・公共交通機関）、目的別（れんが・食・体験・健康等）に応じた多様な観光ルートの提案
- ・スタンプラリーの実施、ターゲットを絞った旅行雑誌・HPなどの広告媒体の利用による観光PR

事務事業	指標	H26年度	H27年度	H28年度	備考
江別観光協会補助金	観光協会事業件数	7 件	件	件	
	事業費	1,787 千円	千円	千円	
地域発見魅力発信事業【重複】	主要観光施設観光入込客数	127,300 人	人	人	2D-①と重複
	事業費	— 千円	千円	千円	